

令和6年度 事業計画書(計画の概要)

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

I 定款事項に関する事業計画

1 配合飼料価格差補てん事業(定款第4条第1項第1号事業)

(1) 配合飼料価格差補てん数量契約

基金協会は、全日基との契約締結に当たり、畜産経営者が加入する飼料荷受組合(11組合)と4年毎に「配合飼料価格差補てん基本契約」を、毎年度「配合飼料価格差補てん数量契約」をそれぞれ締結しています。

令和6年度の当初契約は件数で532件、数量で667,374トンとなり、令和5年度の実績に対して件数では4件、数量では27,577トンそれぞれ減少しました。

(2) 通常補てん積立金(800円/トン)の徴収・納付

(3) 基金間移動事務処理

(4) 別途納付金の徴収・納付

2 畜産経営安定対策事業(定款第4条第1項第2号事業)

(1) 肉用子牛生産者補給金制度

(2) 肉用牛肥育経営安定交付金制度

(3) 肉豚経営安定交付金制度

3 畜産高度化支援リース事業(定款第4条第1項第3号事業)

4 家畜集出荷奨励事業(定款第4条第1項第5号事業)

5 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業(国庫補助事業)

6 協同組合日本飼料工業会及び一般社団法人全日本畜産経営者協会との連携

7 令和6年度青森県配合飼料価格高騰緊急対策事業(仮称)

II 管理・運営事項に関する事業計画

1 総会の開催(1回)

2 理事会の開催(3回)

3 監査会の実施(1回)

4 令和6年度飼料基金・畜産関係事務担当者会議の開催

5 事務の合理化と管理経費の節減